
幻想学園の日常

ばっつあん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幻想学園の日常

【Nコード】

N1576Z

【作者名】

ばつつあん

【あらすじ】

ここは、様々なキャラが通う学園、幻想学園！銀さんや霊夢や八ヤテやルフィ等様々なキャラが大暴れ！長崎をベースにしてるけどあくまでフィクションなので大目に見てください。後、他の学園系小説を参考にしている物もあります

登場作品（予定）：東方 銀魂 ハヤテのごとく！ けいおん！

生徒会の一存 灼眼のシャナ とある魔術の禁書目録 とある科学の超電磁砲 らき すた バカとテストと召喚獣 機動戦士ガンダムシリーズ テイルズオブシンフォニア 魔法少女リリカルなのは

魔法少女まどか マギカ ONEPIECE ドラゴンボール
とらドラ！ 遊 戯 王 ギャグマンガ日和 ひぐらしのなく頃に
星のカービィ この欄は随時更新します

プロローグ：何処の小説でも説明は必要（前書き）

始める前に幻想学園の説明をします。一部はHＶライナーさんの「
とある学園の無責任な日常」を参考にしています。HＶライナーさ
んすみません。

プロローグ：何処の小説でも説明は必要

ここは、長崎の佐世保・大村の狭間にある市の松上市の東側に海、西側に山に囲まれ面積は東京ドーム156個分の広い敷地を持つ学園である。松上市は川棚、東彼杵、大村の一部で構成されるこの小説だけの架空都市である

学校は3学期制で土曜日曜と祝日は一部除いて休み

授業は月曜日以外7コマで月曜日のみ6コマ（週34コマの授業がある）尚、体育科等はこの限りではない

飛び級有

生徒総数は小中高併せて2万以上居て、中高生は希望者のみ寮生活が可能

尚、今回の舞台の高校第1校舎は生徒数約1500人居る

寮は男女完全分離制、一人に一部屋。ただし午前6時〜午後11時までの間は各寮への出入りが可能。門限は午後10時30分

生徒は学生証とICカードを所持することが義務付けられており、このICカードで買い物、図書館での本の貸し出し、鉄道・バス・タクシーなど公共交通機関の利用などが可能。ICカードの使用履歴はすべて学園で管理される

学園の地下には約2平方km深さ約50mの地下街が広がりそこには劇場・映画館、巨大図書館、生徒専用学習（自習）室、生徒専用のゲームセンター・スポーツクラブ・カラオケボックス・ボーリン

グ場など様々な施設がある

この学園には日本各地に同じ学校法人が経営している学校がある
場所：東京都渋谷区周辺、宮城県仙台市周辺、新潟県長岡市周辺、
福岡県中央区天神周辺、広島県安芸区中野周辺

これらを併せると東京ドーム407個分、全生徒約11万にも及ぶ

また、姉妹校もある

場所 ブラジル、アメリカ、中国、韓国、オーストリア、イギリス、
ロシア、ルーマニア、ケニア、南アフリカ、フランス

寮の概要

30階建

一部を除き3LDKで3部屋ある。1部屋5畳

風呂は共同の大浴場

トイレ、シャワールームは各部屋にある

エアコン、バルコニー、テレビ、エレベーター有

B1 駐車場

1階 ラウンジ、コンビニ、大浴場

2階 食堂、生協、スーパー

以上が幻想学園の概要

歴史は江戸末期から第2次世界大戦以外は全て日本と同じ歴史

江戸末期：天人襲来それにより天人中心の政治に

第2次世界大戦：敗戦し幕府政治から天皇政治に

この頃、魔法が日本に伝わり始める

幻想学園：1932年軍士官校として開設 地下も当初は戦車や戦

艦や戦闘機などが作られていたが敗戦後、現学園長で高校第1校舎の校長である八雲紫が学校を買い取り戦争色を一切排除し現在に至る

CAUTION!

あくまでフィクションなので、たいていの事は大目に見てください。
後、キャラ崩壊があるかもしれませんがなので注意してください

プロローグ：何処の小説でも説明は必要（後書き）

引き続き、本編をお楽しみください。

第1話：クロスオーバーってカオスしか生まないよね？（前書き）

CAUTION!

この小説はフィクションです。そこらへんは大目に見てください。

OP: Bad Apple!! feat. nomiko

知らない方はYouTubeやニコニコ動画で確認してください。

第1話：クロスオーバーってカオスしか生まないよね？

ここは、松上町（何度も言ってますが架空都市です）の外れにある神社、博麗神社。

その神社に巫女である博麗霊夢がいた

霊夢「あゝ朝か・・・」

レティ「お早う、霊夢」

この人はレティ・ホワイトロック。霊夢の神社に居候している

霊夢「ん？レティ？賽銭あつた？」

レティ「ありませんでした」

霊夢「何で賽銭が来ないのよ」

説明するが霊夢は貧乏である

霊夢「とりあえず、幻想学園に行くか」

レティ「いつてらっしゃい」

後、言っておくと霊夢は幻想学園の物語の中心となる22の生徒である

場所は変わって、松上町の海沿いに位置する幻想学園

銀髪の男「オラオラ遅刻すつぞ」

黒髪の男「あと5分で予鈴が鳴る。急げ」

金髪の女性「皆さん急いでください」

学園の高校第1校舎に二人の男と九尾の狐みたいな金髪の女性が立つ

銀髪の方は言わずと知れた（？）銀魂の主人公の坂田銀時、黒髪の方はこちらも言わずと知れた（？）ガンダム00の主人公の刹那・

F・セイエイ、そして九尾みたいな金髪の女性は学園長で第1校舎の校長でもある八雲紫の式神である八雲藍である

銀時は物語の中心である高等部2年Z組の担任、刹那と藍は高等部2年Z組の副担任である

銀時は基本グーダラしてるがやる時はやる人で刹那はガンダムバカ

で藍は自分の式神である橙を過保護ってしかも鼻血をよく出す人である

ちなみに、橙は22の生徒である

刹那 藍「扱いが酷くないか？」

・・・すみません

尚、この小説に主人公なんていない。今回はさつき登場した霊夢視点でお送りします

霊夢「遅刻する所だった」

新八「あつ、霊夢さん。お早うございます」

霊夢「おはよ。新八」

さつき、霊夢に話しかけてきたのは少年駄眼鏡の志村新八

この小説、カオスしか生まないので欠かせないツツコミ役であるで、教室は・・・

沖田「くたばれ！土方ア！」

土方「何しやがるんだ！沖田ア！」

同じクラスで風紀委員の沖田が土方に襲い掛かったり

黒子「お姉様ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！」

御坂「ええええええいいいいいい！うつとおしいいいいい！」

同じく風紀委員の御坂が黒子を超電磁砲でぶっ放したり

悟空「御坂ア、何するんだ？オラの弁当がぶっ飛びまったよ」

神楽「そうアル！温かいご飯が真っ黒に染まったヨ！」

ルフィ「俺たち『早朝早弁の会』の会合を邪魔するんじゃないよ！」

悟空と神楽とルフィが早弁していた

霊夢「羨ましい・・・」

すると、風紀委員長であるゴリラ・・・もとい近藤勲が新八の姉である志村妙の所に来た

近藤「お妙」

お妙「朝からうるせーんだよ！ー！ー！ー！クソゴリラ！ー！ー！バキ！」

銀時の一声で全員が自分の席に座った

この後はHRや授業に入るのだが今回はカット。その代りに2年Z組のクラス票を公開しよう

2年Z組クラス票

担任：坂田銀時（現国） 副担任：刹那・F・セイエイ（物理、体育） 八雲藍（数学）

銀魂：志村新八 神楽 土方十四郎 沖田総悟 近藤勲 山崎退
志村妙 柳生九兵衛 東条歩 さっちゃん 桂小太郎

東方：博麗霊夢 霧雨魔理沙 アリス・マーガトロイド 東風谷早苗
レミリア・スカーレット 十六夜咲夜 パチュリー・ノーレッジ
ジ 橙 鈴仙・優曇華院・イナバ 蓬莱山輝夜 比那名居天子 永江衣玖 射命丸文

けいおん！：平沢唯 秋山澪 田井中律 琴吹紬

ハヤテのごとく！：綾崎ハヤテ 三千院ナギ 西沢歩 桂ヒナギク

バカとテストと召喚獣：吉井明久 姫路瑞希 坂本雄二 霧島翔子
島田美波 木下秀吉 ムッツリーニ

とある魔術の禁書目録：上条当麻 インデックス 御坂美琴 白井黒子

ワンピース：モンキー・D・ルフィ ロロノア・ゾロ ナミ サンジ
トニー・トニー・チョッパー

ドラゴンボール：孫悟空 ヤムチャ

生徒会の一存：杉崎鍵 椎名深夏

灼眼のシャナ：シャナ 坂井悠二 吉田一美

計65人

クラス委員長：霧島翔子

副委員長：レミリア・スカーレット

尚、なのはとかまどかとかあずにゃんとかフランとかいないじゃん
！と突っ込んだ人、安心してください。

なのは達は別クラスもしくは別学年の生徒、いずれ登場する
ま、そこらへんはきちんとしている

次回からこの学園の日常を描く

第1話：クロスオーバーってカオスしか生まないよね？（後書き）

感想や質問を待っています！

処女作の「アニメ・ゲームのキャラで野球大会」もよろしく願います！

第2話：七不思議ってあると調べてみたくなる（前書き）

作者「さあ！第2話！」

梓「何で私もここにいるんでしょうか・・・」

魔理沙「OPは桃源郷エイリアンでお送りするぜ」

ゆっくり「ゆっくりしていつてね！！」

しかし、誰も信用しなかった
土方「本当かよ。信じられねーな」
土方も疑ってる

沖田「どうせ、ロリコンバカ杉崎が夜の学校で（ピーー！）とか（ピーー！）
をやってんじゃないのかい？」

鍵「ちよつとオオオオオオオ！！！！俺！そんなに憎いの！？」

レミリア「んなわけあるかアアアアアアアア！！！！！！スピア・
ザ・グングニル！」

レミリア＋咲夜が沖田を弾幕でぶつ放した

悟空「幽霊か・・・つえーのかなあ？」

幽霊と戦う気マンマンの悟空。

新八「幽霊・・・」

その言葉を聞いて反応したのが新八と明久。昨日の女生徒にも幽霊
と言葉が出たのだ

レミリア「明久？バカどうした？」

明久「バカは止めてくれ。レミリア、ちよつとその話をしてくれな
いか？」

レミリア「いいわ」

レミリアは昨日の事を新八と明久に話した

明久「実は昨日の放課後、幽霊を見た女生徒がいました」

レミリア「嘘！」

新八「本当です。その人は酷く怯えていました」

雄二「偶然か？」

明久「さあ」

その後、銀時が教室に入り朝のホームルームが始まった

銀時「いきなりだが、昨日幽霊騒動があった。いたずらした奴出て
来い。」

と銀時はこう言った。で、一部の生徒から声が上がった。子供か？
とかガキっばいとか

銀時「・・・このクラスにはいねーみたいだな。じゃーこれで朝の

ホームルームは終了だ」

銀時は教室から出て行った。その後、生徒達の話で幽霊の事が話題となった

神楽「知ってるアルか？この学校の七不思議」

ルフィ「しらねーなーどういうもんだ？」

神楽「それはね・・・」

神楽がルフィに幻想学園七不思議を教えた。

・廊下に響く謎の音

・職員室の霊

・古の黒魔術師

・暗黒の魔物達

・炎のランナー

・理科実験室に響くギシギシ音と喘ぎ声

ルフィ「すげーなー！今度クラスの皆で肝試しやるーぜー！」

神楽「いいアルね！」

その後、神楽とルフィはクラスの皆に肝試しの事を話した。で、その夜中。

ルフィ「皆、集まったか？」

ルフィが声をかけた 参加者は新八と天子と衣玖とルフィとチョッパーと悟空と神楽と明久と雄二と霧島以上の面々だった

悟空「楽しみだなー！幽霊と戦うの」

天子「変な事言うな」

衣玖「来たらどうするんですがね」

悟空「大丈夫だよ！オラが倒すから！」

天子と悟空がやり取りしている中

唯「あれー？皆も集まったんだー？」

向こう側から放課後ティータイムの面々が来た。

ルフィ「律、おめーも肝試しか」

律「そうだよー。」

漣「わわわわわわ私はさん・・・参加しないって言ったのに・・・」

澗は涙目で訴えている。

律「それじゃあ集まった事だし夜の」

銀時「何だテメーら、夜の学校で何するつもりだー？」

銀時がレミリアと咲夜と杉崎とヒナギクと霊夢を連れてやってきた新八「銀さん。それに霊夢さんやレミリアさん達まで」

霊夢「百円で手を打ったのよ」

皆（どんだけ貧乏なんだ・・・）

まあいろいろとあって2Zの面々は夜の学校に入り七不思議解明ツアーを始めた。まず最初に廊下に響く謎の音

ルフィ「謎の音って何だよ？」

新八「知りませんよ。」

そんな事を言いながら廊下を歩いていた。最初何もなかったが・・・のちのちにガタ・・・ガタ・・・と音が聞こえた。

雄二「え？」

天子「マジ？」

咲夜「嘘？」

誰もが声を上げた。だがここで恐怖心もかけられないルフィ、悟空、神楽が音が聞こえている教室に向かって行った

天子「バカ共！私の前に立つなアアアアア！！！！！！」

明久「呪われるウウウ！！！！」

翔子「雄二！怖い！！！！」

雄二「だからって首を締めるな！翔子！」

と騒ぐ奴等

銀時「まあまあ、ここは、落ち着いて行けはいいいじゃないか」

銀時はそういうが、膝がガクブルで顔が真っ青だった

唯「せんせー、怖いですか？」

銀時「ななな！！！！ここ怖いな訳ねえだろオオオオオオオオオオオオオオオオオオ！！！！」

銀時の声が次第に大きくなっていった。そして、銀時は白眼を向いて気絶した

新八「せんせエエエ!!!!!!!!!!」

律「大変だ! 溲が」

向くと溲が同じように白眼を向いて気絶した

明久「最悪だアアアアア!!!!!!!!!!」

新八とチヨッパ後、動ける面子がビビリコンビを引きずって3バカの所へ行つた

ルフィ「おせーぞ。おめー等」

悟空「オラ、腹減ちまったぞ」

神楽「びびって動けなくなつたと思つたアル。」

バカ三人組が音が発している教室の前で待つていてくれた。

銀時「いいか、1、2の、3であけるからな」

新八「はい」

銀時は教室のドアを手にし息を吸つた。

明久「1、」

天子「2の」

銀時「さああああああああああん!!」

勢いよく教室の扉を開けた! そこにいた人物が目にした光景とは!

近藤「お妙さん」

とある男子生徒が椅子に頬ずりをしていた。もう台詞で分かるだろう。風紀委員長、近藤だつた

近藤「お妙さん。んふふっ、んふふっ」

新八「何してんの?」

新八が変なものを見る目でバカゴリラを見つめた。

近藤「ししししし……新八君? あれ? 皆ア! なんでここに?」

唯「七不思議解明ツアーやってるの」

顔色一つ変えないで唯が言った。

銀時「オメーは何やってんだ?」

近藤「あ……あの……えと……その……アレです! アレアレ!
レ!
レ!」

レミリア「そうか……アレなのね……」

.....

第2話：七不思議ってあると調べてみたくなる（後書き）

魔理沙「誠……いろんな意味でイツたな」

早苗「かと言って同情はしませんよ」

銀時「アイツはゲームでもアニメでも最低だからな」

新八「『アニメ・ゲームのキャラで野球大会』でもアツーってなりましたよね」

誠「テムエエエエエエエエエエエエエエ！！！！！！！！どいつもこいつも悪

口ばつか言ッて！」

作者「あゝ……本名は「アニメ・ゲームのキャラで野球大会」で見れるから、青いつなぎのいい男！行け！俺はホモ嫌いなんで逃げるわ！」

青いつなぎのいい男「ウホッ」

誠「は？何言ッてるの」

「

アツー……………！

……………！！

第3話：紳士って変態しか思いつかない（前書き）

魔理沙「あんな話が1話で終わらないだって・・・」

ゆっくり「作者、長い文はちよつと苦手なんだよ」

作者「うるせー、OPは2話の続きみたいなものなんで2話と同じで」

第3話：紳士って変態しか思いつかない

前回のあらすじ

学校の七不思議を調べるために神楽たちが解明ツアーをやることに。そこに放課後ティータイムと銀時たちも現れて七不思議を解明することになった。しかし・・・ここは常識が囚われない幻想学園。教室行ってみれば好きな女子の机の椅子を頬ずりしていたバカゴリラ。職員室に行ってみれば家には内緒で座薬を挿入していたイボ痔野郎。理科実験室に行ってみれば18禁行為をしていた最低野郎とどれも馬鹿馬鹿しい謎だった

銀時「次は・・・」

神楽「古の黒魔術師アル・・・」

もうどうでもいい感じがする銀時たち。何時も生き生きとしてる唯の目も今回は死んでいる。当たり前だ、こんな馬鹿馬鹿しいのが3回も続いたのだ。で、家庭科室

銀時「入るぞ」

銀時たちは家庭科室に入った。そこで目にしたのは・・・

土方「先生!？」

土方だった

銀時「・・・何してんだ？」

土方「新作のマヨを作ってます」

銀時「あっそう・・・」

銀時たちは家庭科室のドアを閉めた

銀時「次は・・・」

神楽「暗黒の魔物達アル・・・」

霊夢「とりあえず、化粧室に来ただけ・・・」

天子「入るよー」

だった

銀時「あのバカどもはほつとこつ」

雄二「そうだな・・・」

銀時たちはその場から去った

他の七不思議もシヨボイものだった

銀時「帰るぞ・・・」

新八「そうですね・・・」

この時新八と明久は幽霊の事は忘れていた・・・あの時まで

シヨボイ解明ツアーから翌日

2Nのペジータが2Zにやって来た

ペジータ「なあ、カカロット」

悟空「ん？」

貴様見たか？幽霊を」

悟空「・・・あの七不思議の真実か？」

ペジータ「そんなものではない。男子寮に出てくるらしい」

悟空「あ、そ」

ペジータ「・・・貴様がこんなにやる気が無いとは・・・珍しいな」

悟空「はあ・・・」

ペジータ「・・・邪魔したな。そろそろ朝のホームルームだから戻るぞ」

ペジータは自分の教室に戻って行った

数日後、校内ニュースでこんな記事が書かれていた。

『謎の幽霊か？行方不明者続出！』

『幽霊騒動、昨日も生徒Aさんが・・・』

新八はこの記事を見てギョツとした。その後、ダッシュで職員室へ向かったが会議中だった。数分後、会議が終わったのを見て新八は幽霊騒動の事で銀時に相談しようとした

新八「先生！今日の新聞」

銀時「見たよ。このことじゃ上も困ってやがる」

新八「どうすれば・・・」

銀時「記事をしっかりと見たか？」

新八「へ？いいえ」

銀時「昨日は女子寮で起こったんだよ。」

新八「へー」

銀時「だから今夜も女子寮で起こるかもしれない」

新八「はあ・・・で」

銀時「放課後、頼りになるメンバーを連れて俺んどこ来い。なるべく寮暮らしな。」

放課後、新八は頼りになる土方、沖田、御坂、当麻、雄二、霧島の6人を連れて銀時のもとへやって来た

新八「先生。連れてきました」

銀時「おう、悪イが今回は女子寮に侵入する」
当麻「はあ？」

銀時「別にいやらしい事をしに来たんじゃねえ。幽霊退治だ。問題解決のプロと潜入のプロも呼んだ」

プロ？と誰もがそう思った。すると、近くの段ボールから2丁の副担任であるスネーク先生とクラスメイトの霊夢が現れた

スネーク「待たせたな！」

霊夢「金やるって言われたから来たのよ」

新八は不安になった

その夜・・・女子寮に不審な段ボールがあった。中には銀時、新八、スネーク、土方、沖田、当麻、雄二が入ってる

新八（大丈夫ですか？こんなんで？）

スネーク（俺は段ボールに何回も助けられた！）
とここで・・・焦げ臭い匂いがした

土方「のわああああ！何でだアアアアア！」

沖田「ちつ、気付かれたか」

土方「何やってんだてめエエエ！」

土方の後ろで土方がかぶっているダンボールを燃やそうとした沖田に土方が間一髪気付き沖田に襲いかかった。だがそのせいで女生徒達にばれてしまった

スネーク「！（あの効果音付きで）

女生徒「……先生、何やってんですか？」

新八「え？」

女生徒「霊夢さんたちが入室許可してくれましたよ」

新八「意味ねエエエエエ！！！！！」

すると、屋上から悲鳴が上がった。銀時たちは急いで屋上へ上がった。其処には……クマの恰好をした男が瀬川泉を抱えていた

霊夢「幽霊？」

クマ吉「私は……変態紳士クマ吉！」

銀時「……おい、誰かうさみちゃんを呼んで来い。もしくは警察」

クマ吉「やめて！」

霊夢「黙れ。性犯罪者」

土方「もしもし、警察ですか」

土方は警察に電話した

クマ吉「ああ……でもこのスーパークマ吉は捕まらない！なぜなら変態という名の紳士」

霊夢「夢想天生」

霊夢は泉を救出しクマ吉を陰陽玉で3/4を殺した

その後クマ吉は逮捕・退学となった。誘拐、拉致、窃盗の罪だったのだ

新八「こんなオチでいいの？」

新八は呟いた

第3話・紳士って変態しか思いつかない(後書き)

感想待ってまーす。

第4話：寒い時のプールネタは多分アリ（前書き）

作者「この話ほとんどでもなく悪ふざけが入ってます」

フロントさん「俺の怒りは有頂天！」

闇「えっちは・・・嫌いです」

梓「何故、フロントさんと闇さんが!？」

作者「OPは『悲しみの向こうへ』でお願い」

ゆっくり「何故この歌?・・・あ・・・」

第4話：寒い時のプールネタは多分アリ

この学園では室内プール場があり、夏でも冬でも使用することが出来る。

月に1、2回体育の時間でプールの授業が行われる

・・・理事の趣味も含まれているとか

で、2Zにエロい事を考えているバカがいた

2Zのエロコックのサンジ、ストーカー風紀委員長近藤勲、若（九兵衛）とロフトとカーテンのシャーシ

か考えていない九兵衛の従者東条歩、そして、寡黙なる性職者ムツツリーニだった

プールの時間

刹那「温水プールはいいな。1年中泳げる」

一足先に水着に着替えた刹那が言った

新八「あ、先生」

刹那「新八か。皆が早めに着替え終えたら早めに始めるからな」

新八「で・・・松平先生と美鈴先生は？」

刹那「今回は俺と松平先生と美鈴先生で行う。何か理由があるようだ」

新八「そうですか」

新八は男子更衣室に行った

すると・・・

沖田「オラア！」

土方「俺のタオルを奪うなあ！沖田あ！」

沖田が土方のタオルを奪っていた

悟空「あれ？サンジ達いねーな」

鍵「何時か来るよ」

杉崎はこう言った。だがあのハプニングは想像できたか・・・

ムツツリーニ「女子更衣室・・・」 鼻血寸前

サンジ「ムツツリーニ。俺たちの計画はまだ始まってない」

ムツツリーニ「解ってる」

バカどもはそう言っ先を急いだ

美鈴「よし！全員集まりましたね！」

刹那「準備体操はちゃんとしろよ。しないと足がつる。後、シャワーは浴びろ」

数分後、準備体操が終わってシャワーも浴びていよいよプールへGO！と思った

遅れて松平がとある人物を連れ現れた。なぜか銀時と藍も一緒だ。

松平「ちよつとこの方が久しぶりにプールで訓練したいって言っからこの人も一緒に授業を受けてもらう。はい、じゃあ自己紹介して」と言っ男は羽織っているマントを取った。男はブリーフ一丁だった。

茂茂「余は徳川茂茂、水着も下着ももつさりブリーフ派だ」

皆（將軍かよオオオオオオオオオオオ！）

その正体は政府のお偉いさんの徳川茂茂だった

美鈴「はい、じゃあプールに入ってください」

美鈴が言ったので皆はプールへ入った

魔理沙「プールは気持ちいいぜ！」

刹那「じゃ、向こう岸まで泳いで」

刹那の号令に合わせて向こう岸迄泳いだ

美鈴「凄いですね。こんな早くに着くなんて」

松平「おい、美鈴。お世辞はいい。こんなんより將軍様が居るからレクレーションだ。何かしたいか？」

サンジ「ハイハイハイ！俺は水中騎馬戦がいいです！」

ここでサンジが返事をした

松平「水中騎馬戦か・・・いいな。將軍もいるしそろそろサービスシーンが必要だ。今日は水中騎馬戦をする!」
女子からは非難の声が聞こえたが松平はそれを無視した。新八の心の中には不安でいっぱいだった

チーム分けをし、試合が始まる。で、新八のパートナーは・・・

新八（將軍かよオオオオオオ!）

新八の背に將軍が乗っている。

銀時「新八イイ、もし將軍に何かあったら終わりだからなアア!

お前の人生がアア!」

新八「変なこと言わないでくださアアアい!」

松平「それでは・・・始めえ!」

試合が始まってしまった。

新八「ああああああ! どうすればいいんだアアア!」

茂茂「新八君と言ったか・・・このまま突っ込め」

ええええええええ! と新八は思った。自分たちのクラスは化け物並みの強さの者がわんさかいる。將軍をあの中に入れるんじゃあまるで100機のデビニダトの中に武装無しのボールをぶちこむようなものだ!

当麻「うおおおおお!!!」

当麻とゾロが襲い掛かってきた

新八「うわああああああああ!」

茂茂「私に任せろ!」

將軍は手を払った。すると風が現れ当麻の海パンを切り裂いた

当麻「不幸だああああああ!!!」

新八「將軍強エエエエ!」

茂茂「よし、このまま女子のポロリを拝むぞ!」

新八「・・・犯罪じゃ・・・」

新八が言っている途中で茂茂は風を起こし続けた。風は男子人の海パンツを破きまくったが女子は東方のLunaticの弾幕を避

けるかのように避けて行った

茂茂「くっ！しぶとい！」

新八「あの〜下手したら僕とあなた・・・牢屋行きですよ」

霊夢「あんな風など、女子にとつては東方紅魔郷のチルノのアイシ
ングフォール easy のようなもんよ！」

説明しよう！チルノのアイシングフォール easy は前方に安
全地帯がぼっかりと空いてるのだ。知らない人は東方のサイトで東
方紅魔郷体験版をダウンロードしてプレイしてください。

新八「いや・・・東方をやってる人しか知らないじゃあ・・・」

女子軍団「知るかアアアアアア！！！！！！！！！！」

女子の軍団が新八組に襲い掛かった

サンジ「今だ！」

近藤「てりゃああああああああ！！！！！！！！！！」

この時を待ってたかのようにサンジとゴリラと東城とムツツリー二
が現れた

近藤「フハハハハア！女子イ、新八君を倒したければ俺らを倒せえ
！」

霊夢「フフフ・・・この私に敵うものかアア！」

霊夢を中心とした女子の一団がエロ軍団に襲って来た！

サンジ「行くぞ！ウオリヤアアアアア！」

エロ男共は危険を介して禁断の楽園へと行った。だが男達のパラダ
イスタイムは数秒で終わった。

茂茂「今だ！オリヤアアアアア！」

茂茂は巨大な風を起こした。それは前方の女子たちを吹き飛ばした。
だがポロリは無かった。代わりにエロ男のポロリがあった。

銀時「おiiiiiiii新八iiiiiiii！もう少し本気だせエエエ！」

新八「僕関係ないですよ」

刹那「將軍！頑張ってくれエエエ！」

松平「俺に性欲を持ってあましてくれエエエ！」

パチュリー「アンタ達、ホントに教師？」

喘息の為見学していたパチユリーが呟いた

その後、シャワーを浴びて更衣室に着替えるのだが・・・

沖田「ハヤテのアレもでけーな」

ハヤテ「止めてください！沖田さん！」

ルフィ「俺のと比べるとまだまだだな。」

ハヤテ「ルフィさんまで！」

完全に下ネタトークで盛り上がってる男子。そんな中

霊夢「滲って意外と胸あるのよね〜」

漣「ちよつとやめてよ。霊夢」

咲夜「深夏も結構胸大きいよね・・・それ、私にくれよ・・・ニコ

動とかでPAD長とか呼ばれなくなるから・・・」

深夏「咲夜・・・何か怖い」

天子「美波・・・胸ちつちや」

美波「アンタに言われたくないわよ！」

女子の方から話が聞こえてきた。この話で男子達（一部除く）は赤
くなつた。だがそれが悲鳴に変わった。

早苗「のぞきよー！」

西沢「へんたいい！」

この声を聞いて男子達は驚いた。今時のぞきをするバカはいないと
思ったからだ

放課後

銀時「ではこれから女子更衣室を除いた変態どもを見つけようと思
う。どうせ犯人は誰だっつっても正直に答えるわけねーから今から
調べる。つーわけでサンジ、近藤、東城、ムッツリーニ。告白しろ。
つてか自分の罪を認めろ」

サンジ「ちよつと待てエエエ！」

ここでサンジが叫び声を開けた。

サンジ「俺らがやったっつー証拠はあるんですか！」

銀時「アラバスタ編のラストのちよつと前のところで女湯覗いてたろうが」

サンジ「そんなだけで犯人にされるんすか！」

銀時「それと近藤、東城。銀魂組から二人も出るなんて俺あ悲しいぞ」

近藤「ちよつと待つてくれ先生！証拠はあるんすか！」

東城「そうです！もし違つてたらカーテンのシャーつてなるとこ10年分おごつてもらいますよ！」

銀時「カーテンのシャー10年分つていくつだよ。お前らも3年2組銀八先生第2巻で女湯覗いてたろうが。後ムツリーニ。お前は原作でも盗撮ばつかして藍先生以上に鼻血出しまくつてんだらうが」ムツリーニ「・・・」

銀時「それか、杉崎と明久。お前らは『スケベ大魔王』の称号を持つてるし」

明久 鍵「んなわけあるかアアアアアアアアアアアア！！！！！！！！！！」

銀時「冗談だ。それより・・・」
銀時は工口男達への疑いの目を止めない。もちろん女子も男達へ疑いの視線をかけている

銀時「できりやー俺もテメーらの事を信じたい。これでも教師だからな。けど真実つーもんは1つしかねーんだよ」

新八「どこの少年探偵ですか？」

新八がこう言つた後、しばらくの沈黙が続いた。そしてこの沈黙を破つた者がいた

桂「この難事件、俺に任せておけ！」

一人の男子が立ち上がった。桂小太郎。バカの方の桂。狂乱の奇公子。ミスターカオス。ツラ

銀時「ツラあ、オメーみてーなバカがこの事件とけるのか？」

桂「ツラじゃない桂だ」

こういうとツラは何故か猫背で立つた

桂「どうも、Lです。」

銀時「何がした。デスノートの読み過ぎだ」

銀時「では第一発見者証言を言っして下さい」

桂は銀時を無視して第一発見者である漣に聞いた。

漣「はい。あれは私が隅っこの方で着替えてた時でした。やけに光る物があつたので何かなーと思ったらカメラでした。その後何か声がしましたけど誰の声だかはっきりとしませんでした」

桂「そうですか・・・」

早苗「あの、」

ここで早苗が手を挙げた

桂「どうぞ」

早苗「私、あの後廊下で何者かがやけに長いものを持って走ってるのを見ました」

桂「フムフム・・・ではそれが異常に改造されたカメラのレンズ」

悟空「それはちげーぞ」

ここで悟空が不満げに手を挙げた

悟空「ありや購買部で数量限定で売られているスーパーハイパーアルティメットフランスパンの事だよ。今日のプールの帰りに買って行っただよ」

早苗「じゃあ私が見たのは・・・」

悟空「オラのフランスパンだ。」

銀時「うーん・・・これで事件は」

ここで風紀委員が入って来た。手には何かが覗いている。

風紀委員「校舎裏に異様に改造されたカメラのレンズがありました！」

銀時「本当にあつたアアアアア！」

銀時が中を除くとそれは2、3メートルほどの長さのカメラのレンズだった。

銀時「どこで売ってんだ？こんなもん」

呆れながら銀時は言った。

銀時「他に証言がある人」

しゅん

銀時「もういないみたいだな」

桂「だがカメラのレンズを調べれば何とかなる！」

ここで桂は何かの粉と麵棒らしきものをバツクから取り出した

桂「これで指紋を調べる」

慣れた手つきで桂は指紋を調べる。……だが、

桂「だめだ、指紋は見つからない」

銀時「まじかよ……」

誰もがそう思ったその時！また一人風紀委員が入って来た

風紀委員「先生！デジタルカメラを見つけました！」

銀時「でかしたア！」

銀時がデジタルカメラに保存されている写真データを調べた……

そして

銀時「ビンゴだ。こいつに盗撮された写真があった。今日の日付だ」

女子たち「ぐぐぐ……」

ここで女子の怒りが有頂天になった。

銀時「おいおいおい、まだ怒り爆発するなよ。絶命奥義出すのは犯人

だけにしろ」

藍「で、指紋は？」

ここで桂がまた指紋を調べた。

桂「うーん、これもだめか……」

銀時「おいッラ、このカメラに何か持ち主の手がかりとなる写真と

かねーか？」

桂「まだだ」

銀時と桂が写真を調べ始めた。

まずい……本当にまずい……

ここで冷や汗を流すのはサンジ。あのカメラはサンジの物だからだ。もちろんこの騒動の犯人はこのエロ男子どもである。もし見つかれ

ば初代サムスピのごとく真つ二つ・・・いやサムスピ零の無修正版
みたいに酷い目に会うのは分かっている。サンジは近藤、東城、ム
ツツリーニとアイコントクトを取り相談をした。で、結果が出た
サンジ「ぐああああああああ！」

近藤「ぐおおおおおおおお！」

東城「ぐええええええええええ！」

ムツツリーニ「ぐうううううううううう！」

四人はいきなり腹を押さえて苦しそうに悶えた

銀時「どうした？」

サンジ「い・・・いきなり腹がアアア！」

東城「で・・・出るう！」

銀時「オイオイ、急だな。早くトイレ行って来い。」

近藤「あ・・・ありがとうございますううう！」

変な格好で四人は出て行った。・・・もちろん腹痛は嘘。この間に

とんずらしてしまおうという事だった

サンジ「いいか・・・息をひそめて行くぞ」

近藤「ああ・・・だがどうやって学院から出れば・・・」

ムツツリーニ「・・・あ」

ここでサンジ達の目に映ったものはダブルオーガンダム

サンジ「アレ乗って行くぞ」

近藤「おう」

四人は息をひそめ、スマートにダブルオーガンダムに乗り誰の目にも
映らず学院から出た・・・はずだった

次の日

刹那「なあああああああああああああああ！！！！！！！！！！
！！！！！！！！」

慧音「どうしたんだ？刹那」

MS専用駐車場で慧音がむなしい悲鳴を上げる刹那に聞いた

何故MS専用駐車場あるのはガンダムキャラが出るからである。因

みに作者はシャアが1番で刹那は2番目

刹那「俺の・・・俺のガンダムがアアアアアアアアア！！！！！！！！」

慧音「・・・ガンダムがないのか？」

刹那「そうだ！誰かが盗んだんだ！」

慧音「・・・大袈裟じゃないのか？」

刹那「何が大袈裟だ！ガンダムは俺にとって大切なものだ！俺の命なんだ！こんなことする奴は許さああああん！！！！！！！！！」

刹那の怒りが有頂天になった

悟空「結局犯人は見つからなかったなー」

ルフィ「でも今日もやるみてーだぞ。犯人探し」

ZZの生徒達は昨日の話で盛り上がった。男子はよくあんなことするよなーとかばかじゃねーの？などと哀れみのコメントが多かったが女子はまだ怒りが有頂天だった

銀時「はーいてめーらあ席つけえ」

今日は珍しくは早めに銀時が現れた

銀時「まず、大事な話をする。昨日、刹那の愛機、ダブルオーガンダムが何者かによつて盗まれた。それで刹那先生の怒りは有頂天だ。これからこの調査とともに昨日の変態どもの搜索をする」

で、ここで汗をかいているのは昨日ののぞき事件の犯人の4エロである

銀時「ん？どしたー、汗ぐつしよりにかいて、気分でも悪いか？」

サンジ「は・・・はい！そうです！」

銀時「オイオイ、大丈夫か？保健室行つて来い。」

サンジ「わ・・・分かりました！」

とここで4エロは教室を出て行つた。

近藤「おいやべーぞ、まさかこんなことになるなんて」

サンジ「俺だつて予想してねーよ。まさか昨日のガンダムか？」

ムツツリーニ「……あれ……ドブ川に捨てたな……」
サンジ「……ああ」

4人はそのまま学院に出た。丁度その時間帯は体育をやって無くす
んなりと学院を出れた……はずだった

昼休み

憂「ちよつと、おねーちゃん」

唯の妹である憂が2Zへ来た。

唯「どうしたの憂？」

憂「今日の一時間目におねーちゃんのクラスの人が校門を出てく
のを見かけたんだけど。あと昨日、同じ人がガンダムに乗って出て行
ったんだけど……」

憂の言葉に反応したのが丁度ガンダムエクストリームバーサスで遊
んでいた銀時と刹那

銀時「ちよつといいか？そのことしつかりと話してくれ」

憂「はい」

憂は今日の事、そして昨日の事を話した。

銀時「おいおいおい……あいつらの犯人フラグがもうピンピンじ
やねーか。いや死亡フラグか」

刹那「奴ら……許さん！」

話を聞いた怒りのオーラ爆発の刹那。とここで昨日のカメラをいじ
くっていたルフィが叫んだ

ルフィ「おいこれ、サンジの部屋じゃねーか？」

ルフィの言葉でクラス中がルフィの前に集まった

銀時「確かにこれはエロコックの部屋だ」

ルフィ「そうだな」

新八「まさか……」

銀時「ああ。犯人はサンジだな」

神楽「一緒に消えたゴリラと糸目とムツツリーも怪しいアル……」

謝ろうとしたがあまりの恐ろしさで少しひいた。逃げようとしたらその後ろからハリヤーの音が聞こえた。とここでサンジは高笑いをした

サンジ「いやーまいったまいった。まさかこうなるとはこの俺も予想がつかなかったよ。でもこの逃走劇。スリルがあって面白かったよ。また時間があったら相手しよう」

2Z女子メンバー+刹那「かつこっけんなああああああ！」

刹那と女子メンバーが4エロに襲い掛かった。この後の展開は皆さんの予想通りの展開です

第4話：寒い時のプルネタは多分アリ（後書き）

裏設定！

梓「色んな意味で酷かったですね・・・この話・・・」

魔理沙「サムスピネタにスクイズのあの曲とかね・・・」

作者「長編考えてるんで言っちゃいます。あくまで予定ですけど」

・ヴァンバイア編

最初にやります。シリアス展開です

・バレンタインデー編

2月頃にやると思います。結構長くなる

・試召戦争編

バカテスが入ってるからやりたいと思う。凄いくらい長くなりそうです。

・デイクロニウス編（仮題）

俺オリジナル編。エルフェンリートのルーシーを出しまーす

・人気投票編

人気投票は何かの記念でやりたいと思う。その時はちゃんと報告する

作者「以上が今考えている長編です」

梓「あの・・・エルフェンリートってなんですか？」

作者「それはこの長編が始まったら概要を書く。結構グロイ」

梓「・・・」

ゆっくり「次回もよろしく」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1576z/>

幻想学園の日常

2011年12月21日00時58分発行